

かわらばん

一般社団法人 岩手県産業廃棄物協会

TEL019-625-2201 FAX019-624-1920

URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>



本年もよろしく
お願い申し上げます



新春講演会

新年明けましておめでとうございます。

次のとおり新春講演会を開催します。昨年度に引き続き、今話題になっている国際リニアコライダー計画に関するお話です。今回は岩手県に立地が決まった場合の地域への波及効果などについて解説していただきます。(申込みは1/17(金)まで)

日時：平成26年1月24日(金) 15:30~17:00

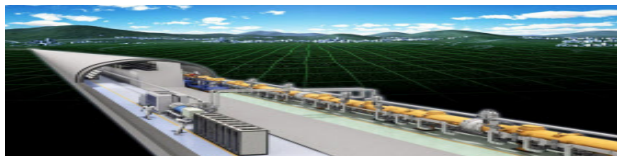
場所：ホテルメトロポリタン盛岡本館 4F 岩手の間

演題：国際リニアコライダーを核とした地域の将来ビジョン

講師：岩手県政策推進室 特命課長 細越健志氏

※ 参加費は無料です。

終了後の新春懇話会の参加費は6,000円です。



©Rei. Hori



マネジメント研修会

12月2日(月)、3日(火)に盛岡市で「産業廃棄物排出企業マネジメント研修会」を開催しました。

産業廃棄物のことがよく分からない、もっと勉強したいなどと感じている産廃を出す会社の方を対象に、産廃処理のルールや実務上役立つコツなどを分かりやすく解説したもので約70名の方々が参加しました。

今後もこのような企画を続けたいと考えています。皆様からのご意見をお待ちしています。



安全衛生研修会開催

次のとおり安全衛生研修会を開催します。今回は「ドライブレコーダーを活用した運行管理と安全運転指導」のテーマでドライブレコーダーを用いて実際に取り組んでいただいた会員から体験実例を紹介していただきながら安全運転管理について学習します。無料です。是非ご参加ください。後日ご案内します。

日時 3月5日(水) 13:30~16:00

会場 岩手県民情報交流センター 803 会議室(アイーナ)



新水質環境基準

環境省では河川や海の水質を測る新たな指標として「透明度」など3種類を環境基準に追加する案が検討されています。水質の環境基準は工場排水などによる汚染防止に力点が置かれていましたが、各地で水質が一定程度改善したことから、魚や藻類など水中の生態系にも配慮した新指標を導入する考えです。

基準をクリアしていても透明度が低くて日光が水底の藻類に届かなかったり、下層の酸素欠乏で貝類が減少したりするケースが専門家から指摘されていました。

追加を検討しているのは①透明度、②水底付近に含まれる酸素量を示す「下層溶存酸素量」、③大腸菌数の3種類。透明度と下層溶存酸素量は海と湖沼に、大腸菌数は河川と湖沼に、それぞれ適用することです。

現在の環境基準には大腸菌群数(大腸菌やこれと性質が似ている細菌を培養して得た一定量の水の中にある菌の推計個数)が設定されています。

これらの環境基準は、目標基準であり排水の水質について規制を受けるものではありません。

最終決定までにはしばらく時間がかかりそうです。



産廃処理の消費税

産業廃棄物処理業の場合は、原則的には受託した産業廃棄物の処理が完了した時点の税率が適用されます。産業廃棄物を受け入れた時点で消費税が計算・計上されるような経理システムがある会社も多いようです。

基準日（平成 26 年 4 月 1 日）以降は 8 パーセントの税率になりますが、たとえば 3 月 31 日に受け入れた分はどうなるのでしょうか。

税務当局に確認したところ次のような見解でした。

産業廃棄物の処理が基準日をまたいで一連の作業として続く場合であって、産業廃棄物の受入れ時点で消費税が計算されるような経理システムを導入して記録がしっかりしているのであれば、基準日直前に受け入れた分について基準日より前の税率を適用することができる。

税率が代わる日の直前に受け入れたものは 5 パーセントの税率のままでもよいケースもあるということです。



最終処分場候補地選定委員会

公共関与型産業廃棄物最終処分場整備候補地選定委員会が 12 月 26 日(木)に盛岡市で開催されました。委員には当協会の中道副会長が就任しています。最終処分場の候補地の選定に向けて検討が進められました。

前回、容量等の物理的条件に適合する場所として県内 115 か所の調査対象地が選定されました。

今回は候補地として希少動植物、活断層、生活環境、土地利用規制等の観点から 39 か所に絞込みが行われました。来年度までに候補地を決定するとのことでした。

次回以降の展開は、次のようなイメージです。

- ・調査対象地域の文化財など個別事情を確認
- ・建設費など優劣を比較し評価
- ・総合評価



青年部会視察研修

青年部会では 12 月 5～6 日に視察研修として県南部の会員企業の汚泥や木くずなどの中間処理施設 7 か所を視察しました。中間処理の形態は、破碎、剥離、圧縮、梱包、発酵、脱水、造粒といったフルコースになりました。（詳細はかわらばん増刊号で。）



再生石膏ガイドライン

再生石膏の農業用土壌改良材への活用促進のため、石膏再生協同組合が「再生石膏を用いた農業用土壌改良材の環境安全品質ガイドライン」を策定しました。これによると、溶出試験で 1 リットル当たりカドミウムとヒ素が 0.3 ミリグラム以下、含有試験で 1 キログラム当たりカドミウムが 5 ミリグラム以下、ヒ素が 50 ミリグラム以下などとされています。



被災地支援ツアー

全国青年部協議会では被災地支援事業を行います。
期日：1 月 25 日(土)、2 月 22 日(土)（要申込）
8：30 盛岡駅バス乗り場発 ～山田町へ復興かき小屋で昼食、五箇丸水産でお買い物
被災地視察（語りべ付）、御蔵山鎮魂の鐘訪問
～18：20 盛岡駅到着・解散（参加費 5,000 円）



パズルに挑戦

先月のパズルの正解は次のとおりです。

$$\begin{array}{r} 7 \times 8253 \\ \hline 6419 \end{array} = 9$$

（左辺は 1 から 9 までの数字を使用）

（尙）芦名商会の常務取締役芦名英樹さんが正解されました！ 誠におめでとうございます。

一体どうやって解かれたのでしょうか。解き方を聞いてみたいものです。



事務局新入職員の紹介

1 月から事務局職員として新たに仲間に入れていただきました山本貴博（やまもとたかひろ）です。どうぞよろしくお願いいたします。

趣味はスキーで、特技は魚のお造りを作ることです。産業廃棄物に関しては大変興味があります。一生懸命頑張りますので、ご指導の程よろしくお願いいたします。

◆編集後記◆

新しい年が明けました。

今年が皆様にとって良い年でありますようにお祈りしています。

産廃いわてかわらばん増刊号

一般社団法人 岩手県産業廃棄物協会
 TEL019-625-2201 FAX019-624-1920
 URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>



青年部会視察研修

青年部会では12月5日(木)と6日(金)に視察研修を行いました。

視察先は、部会員企業の処理施設で、花巻市、北上市、奥州市にある7施設を視察しました。

また、これに合わせて忘年会も開催しました。

12月5日(木)に北上市柳原町の「(旧)ニコット」に集合し、そこからマイクロバスで出発しました。

(株)理水興業 汚泥リサイクルセンター視察



EC南部コーポレーション(株) 奥州エコリサイクルセンター視察



(有)志和商店 中間処理施設視察



昼食 「前沢牛オガタ 駅東店」



奥州循環システム(株) 木くず処理施設

あじさいパーク視察

12月6日(金)も引き続き視察を行いました。

「グリーンホテル北上」集合



(株)丸重 中間処理施設視察



(有)岩手環境事業センター 中間処理施設視察



(株)スパット北上 中間処理施設視察



昼食 「(新)ニコット」(北上市町分)解散

参加者からは、部会員のお顔はよく知っていますが施設を見るのは初めてという方がほとんどでした。

今後他の地域も視察したいと考えていますので積極的なご参加をお願いします。

青年部会では、視察研修や研修会のほか他県青年部会との交流等様々な事業を展開しております。

ご興味のある方は是非ご入会を検討して頂きたいと考えております。よろしくどうぞお願いいたします。

会社名	地域	区分(処理方法)	品目
(株)理水興業	花巻市	中間(造粒固化)	汚泥
		中間(脱水)	汚泥
EC南部コーポレーション(株)	奥州市	中間(破碎)	廃プラ/紙くず/木くず/繊維くず/ゴムくず/金属くず/ガラス陶磁器くず/がれき類
		中間(剥離)	ガラス陶磁器くず
奥州循環システム(株)	奥州市	中間(破碎)	木くず/ガラス陶磁器くず/がれき類
(有)志和商店	奥州市	中間(破碎)	廃プラ
		中間(圧縮・梱包)	廃プラ/紙くず/金属くず
(株)丸重	北上市	中間(破碎)	ガラス陶磁器くず/がれき類
(有)岩手環境事業センター	北上市	中間(発酵堆肥)	汚泥/木くず/動植物性残さ/動物の糞尿
(株)スパット北上	北上市	中間(破碎)	廃プラ、木くず、ガラス陶磁器くず、がれき類



青年部会忘年会

12月5日（木）北上市諏訪町「大関」さんで忘年会を開催しました。

部会員の皆様方の親睦をはかるとともに、この一年の活動の反省と来年の抱負を語り合いました。

宮城県産業廃棄物協会青年部会の皆様も参加していただきましたので大変盛り上がりました。視察にも同行していただきました。



青年部会に入会しませんか？

岩手県産業廃棄物協会青年部会で共に協力し、助け合い、新しいことへチャレンジしませんか。

活動内容：技術、経営等に関する研修会・視察研修の開催

部会員相互の情報交換等

入会資格：（一社）岩手県産業廃棄物協会の会員事業所であること。

年会費：18,000円

♪女性の方大歓迎です♪

■青年部会入会についてのお問い合わせは■

岩手県産業廃棄物協会青年部会 事務局

〒020-0023 盛岡市内丸16-15 内丸ビル5F

TEL019(625)2201

担当：小原、菊池